



田中 滢音様

Marine Tanaka



3歳の時に近所のバレエレッスンを見てどうしても習いたいと1年間親に頼み続け、4歳からバレエを始めました。他の勉強やお稽古事はなかなか続けることができなかったのですが壁にぶつかったり台風が来ても、何があってもバレエだけは続け、10歳から東京のバレエスクールに通っていました。

小さいころからいつか留学したいと思っており、そんな時にバレエ留学を重点的に行っているアドミッション留学センターを知り、何度か説明会に参加しました。

まずはどの国でどのようにレッスンが受けられるのか、なるべく多くの経験を早く積みたかったので、サマースクールでカナダロイヤルウィニペグバレエスクール (RWB) とフレザーバレーアカデミーオブダンス (FVAD) の2か所で1か月の短

期留学をしました。

他国の文化も知れ、寮生活での交流、カナダの人々の友好的な受け入れなどから、カナダに長期留学をしようと決めました。

日本のバレエの先輩がカナダにバレエ留学をされていたため、連絡をとり相談をしたところ、ビクトリアアカデミーオブバレエ (VAB) のレッスンの良さを勧められ、心が決りました。

コロナ禍により、出発は半年以上遅れることになりましたが、ZOOMでのレッスンを日本でも受けることが出来、不安でありながらも共に今を乗り越える気持ちでいました。

渡航後は2週間ホテルでの隔離でZOOMレッスン以外は誰とも会えず、カナダに来た実感が持てず不安が募る日々でしたが、指折り数えてやっとホストファミリーに迎えに来

てもらった時は心底ほっとしました。スタジオではZOOMでの先生やクラスメイトに直接会うことが出来、スムーズにスタートがでています。一番大変なのは、ニュートリション(栄養学)の授業で、栄養素など日本語でも知らなかつた言葉が英語で山ほど出てきます。心が挫けそうでしたが、クラスメイトのジゼルがノートを貸してくれて、帰宅後和訳して必死に覚えています。

ホストファミリーは皆陽気でフレンドリーです。到着1ヵ月後に引越しをしたのは驚きましたが、とても大きな家になりたくさんの部屋があるので、越して1ヵ月たった今でも迷子になります。ファミリーの長女が同じスタジオでレッスンを受けてるのでバレエの話もでき、ペットのネコにもずいぶん気に入られて、寂しさを感じることがありません。

クリスマスには皆でクリスマスディナーを食べ、プレゼントにダンサーのジクソーパズルをいただきとても嬉しかったです。私からも家族にスマートプレゼントを渡しました。

2月は雪も降り、街は綺麗な雪景色です。インタビューや試験はハードですが、残された時間を有意義にレッスンに集中していきたいと思っております。

